参考１

日本学術会議の組織図

令和7年10月現在

日本学術会議

総会
会員：210名（定員）
連携会員：約1,900名

- 第一部（人文・社会科学）
- 第二部（生命科学）
- 第三部（理学・工学）
- 事務局
- 地区会議
- 若手アカデミー
- 会長
- 副会長（組織運営等）
- 副会長（政府との関係等）
- 副会長（国際活動）
- 幹事会

■常置委員会（機能別委員会）（4）

選考委員会
会員及び連携会員の選考

科学者委員会
科学者の在り方、男女共同参画、大型研究計画、学術研究団体との連携、地区会議等

科学と社会委員会
総合科学技術・イノベーション会議との連携、その他政府、社会及び国民等との関係

国際委員会
学術会議における国際活動の調整、その他国際的対応

■幹事会附置委員会（6）・連絡会議（3）

外部評価対応委員会	広報委員会
地方学術会議委員会	財務委員会
科学的助言等対応委員会	法人化準備委員会

■常置委員会（分野別委員会）（30）

言語・文学委員会	臨床医学委員会
哲学委員会	健康・生活科学委員会
心理学・教育学委員会	歯学委員会
社会学委員会	薬学委員会
史学委員会	環境学委員会
地域研究委員会	数理科学委員会
法学委員会	物理学委員会
政治学委員会	地球惑星科学委員会
経済学委員会	情報学委員会
経営学委員会	化学委員会
基礎生物学委員会	総合工学委員会
統合生物学委員会	機械工学委員会
農学委員会	電気電子工学委員会
食料科学委員会	土木工学・建築学委員会
基礎医学委員会	材料工学委員会

■臨時委員会（課題別委員会）（5）　※課題別委員会は、社会的要請等に応じて順次設置

- 防災減災学術連携委員会
- 学術を核とした地方活性化の促進に関する検討委員会
- フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会
- 循環経済を活かし自然再興と調和する炭素中立社会への移行に関する検討委員会
- 我が国の学術の発展・研究力強化に関する検討委員会